

MISAWA

事業報告書



第 **2** 期

平成16年4月1日から
平成17年3月31日まで

ミサワホームホールディングス株式会社

証券コード 1722

グループの企業理念

住まいを通じて生涯のおつきあい

グループの経営ビジョン

日本の住宅のスタンダードを切り拓く

環境重視の家づくり、街づくり

社会、お客様、株主、社員に満足を提供する



CONTENTS

- 企業理念／経営ビジョン 1
- 株主・投資家の皆様へ 2
- NEXT NEW ミサワホーム<事業再生計画> 3
- 業績の推移 5
- 新発想・新技術のミサワホーム 7
- 新商品のご紹介 9
- 暮らしをサポートするミサワホームグループ 11
- TOPICS 12
- 財務諸表<ミサワホームホールディングス(株)> 13
- 財務諸表<ミサワホーム(株)> 16
- 環境保全への取り組み 17
- 会社情報 18
- 株式の状況 19
- 株主メモ 20
- ミサワホームグループネットワーク 21

写真は次世代耐震構造「MGEO」

株主・投資家の皆様へ



代表取締役

水谷和生

株主・投資家の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ミサワホームグループは、平成17年度より、株式会社産業再生機構の支援のもと、トヨタ自動車株式会社、野村プリンシパル・ファイナンス株式会社及びあいおい損害保険株式会社をスポンサーとして「事業再生計画」をスタートさせ、推進しております。今後は、住宅事業に特化し、スポンサーとのシナジー効果を含めた営業力の強化とコスト削減に努め、住宅市場でのシェア回復に向け、総力を結集して業績の向上、社会貢献に努めてまいり所存でございます。

また、この事業再生計画に基づき、平成17年4月に開催の臨時株主総会及び各種種類株主総会におきまして、株主の皆様には、資本減少、普通株式の併合、株式会社UFJ銀行を引受人とする約200億円の借入金の株式化(デット エクイティ スワップ)による優先株式の発行、スポンサー3社を引受人とする約258億円の新株式発行の件等をご承認いただき、貴重な第一歩を踏み出すことができました。お蔭様をもちまして、これらの金融支援やスポンサーからの出資等により、当社グループは財務体質の健全化を図ることができました。

当社グループは、6月29日における定時株主総会にて選出されました新経営陣のもとで、平成17年を新しく生まれ変わる節目の年と捉えております。新キャッチフレーズには、新たな挑戦、夢、信頼、感動を追求し、何事にも前向きに取り組む姿勢の意を込めて、「NEXT NEW ミサワホーム」を掲げました。

今後も、「NEXT NEW ミサワホーム」のもと、お客様のニーズと時代の変化に即応した住宅開発、工業化路線の徹底並びに品質保証体制の充実を図るとともに、総原価低減を推進して住宅事業及びリフォーム事業の強化を図り、「新生ミサワホーム」としてグループ一丸となって事業再生計画の達成に向け邁進してまいります。

株主・投資家の皆様には、何卒一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

NEXT NEW ミサワホーム

ミサワホームは、新しい住まいづくりに挑戦する会社です。画期的な「木質パネル接着工法」で業界初の建築基準法認定を取得して以来、業界初のグッドデザイン賞及びグッドデザイン・グランプリ受賞、大収納空間「蔵」の設計、世界初の「ゼロ・エネルギー住宅」の開発、新しく登場した次世代耐震構造「MGEO」など、常にフロンティア精神で業界をリードしてきました。

そして今、さらなる挑戦のために、新しくスタートします。「NEXT NEW ミサワホーム」。
一歩先の安心・快適を実現するために。ご家族に大きな満足と感動をお届けするために。
ミサワホームは、これからも挑戦と創造を続けます。

新しい住まいづくりで、新しい感動を。

事業再生計画の概要

ミサワホームグループは、住宅市場でのシェア回復を図るため、コア事業である戸建住宅事業、アパート事業、住宅関連事業の「住宅事業」及び「リフォーム事業」に経営資源を集中して一層の競争力向上を図るとともに、コア事業と関連性の薄いノンコア事業（ゴルフ場事業、ファイナンス事業等）については、原則撤退し、これに伴う含み損失を一扫、また金融機関からの債務免除等金融支援による財務体質の改善を図ることを骨子とした事業再生計画を策定いたしました。

コア事業の再生施策

■戸建住宅事業

- (1) 商品・価格体系の見直しにより多様化する顧客ニーズへ対応します。
- (2) プロモーションの強化により当社グループの認知度を拡大し、ブランドイメージを再構築します。
- (3) ディーラー向け営業支援体制の強化と営業員の増強により販売力の向上を図ってまいります。

■アパート事業

- (1) 都市型商品の開発等により首都圏での営業基盤を強化します。
- (2) 全国規模で土地オーナーサポートシステムの体制を強化します。

■リフォーム事業

- (1) 住宅と同系コンセプトの商品開発・プロモーション強化により受注を拡大し、顧客認知度、企業イメージをアップさせます。
- (2) ホームアドバイザーの活用を中心とした営業員の増強、また営業体制を強化します。

今後の見通し

「事業再生計画」における平成20年3月期の基本数値計画は次のとおりです。

	平成17年3月期	平成20年3月期
連結売上高	3,900億円	4,149億円
連結営業利益	189億円	253億円
連結経常利益	115億円	217億円
連結有利子負債	2,626億円	1,058億円

ボクは、ミサワホームを応援します。

Shigeru Matsui #55
松井 秀喜

業績の推移

■連結財務ハイライト

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
売上高 (百万円)	529,052	481,839	412,888	403,495	390,044
営業利益 (百万円)	28,299	24,169	31,497	30,688	18,908
経常利益 (百万円)	22,478	16,387	23,796	20,692	11,511
当期純利益 (百万円)	2,513	△18,661	2,652	△128,766	△203,332
総資産 (百万円)	859,317	806,843	713,965	505,151	263,415
株主資本 (百万円)	40,104	53,795	56,181	31,055	△162,420
1株当たり当期純利益 (円)	19.40	△140.61	8.58	△693.16	△997.31
1株当たり株主資本 (円)	309.52	111.09	113.90	△518.18	△1,551.42

(注) 平成14年度までは、ミサワホーム株式会社の連結決算を掲載しております。また、平成15年度は、ミサワホームホールディングス株式会社として、完全子会社となった同社の連結決算を引き継いで作成しております。

当期の業績について

当期の連結業績は、住宅販売事業の低迷により、売上高は前期比3.3%減の3,900億円、経常利益は計画目標は達成したものの前期比44.4%減の115億円となりました。また、コア事業と関連性の薄いノンコア事業からの撤退並びに固定資産の減損会計を見据えた処理等を特別損失に計上した結果、当期純損失2,033億円となりました。

有利子負債について

有利子負債につきましては、平成20年3月期には、約1,000億円の水準にまで削減する計画です。多額の借入金に依存した経営体質からの改善を図ってまいります。

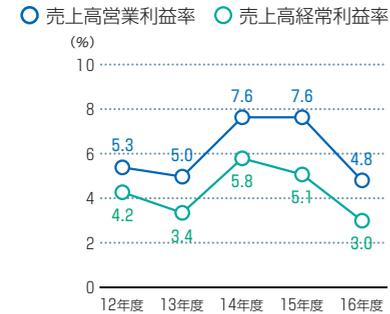
■売上高



■営業利益



■売上高営業利益率と売上高経常利益率



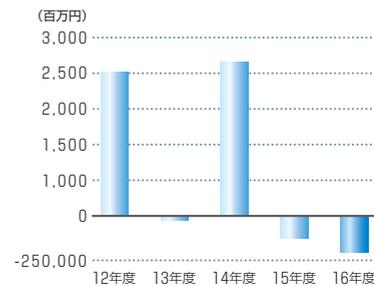
■有利子負債



■経常利益



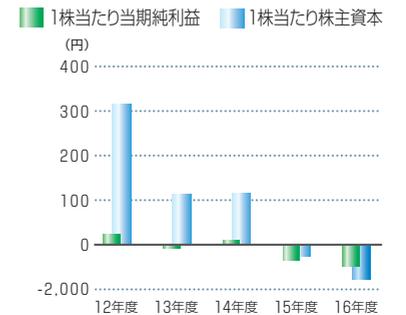
■当期純利益



■総資産と株主資本比率



■1株当たり当期純利益と1株当たり株主資本



新発想・新技術のミサワホーム

次世代耐震構造「MGEO」

「免震」の先へ。ミサワホームは「耐震」+「制震」。すべての人に大きな安心をお届けします。

ミサワホームの住まいは、すべて強固な耐震構造。阪神・淡路大震災をはじめ、過去の大地震においても全壊・半壊ゼロを確認しています。その「耐震」構造の住まいに、建物の揺れを抑える「制震」技術をプラスしたのが、次世代耐震構造「MGEO」です。その強さを実証するため、4日間で13回の巨大地震を再現する実大振動実験を実施。構造体の損傷はゼロでした。「MGEO」は、地盤や敷地条件を選ばず、ミサワホームの全商品に設置可能。しかも、お求めやすい価格となっています。

次世代耐震構造「エムジオ」

MGEO

Misawa Governance system for Earthquake Oscillation control



実大振動実験で構造体の損傷ゼロを実証

大収納空間「蔵」

ミサワホームは、生活デザイン収納をご提案。「蔵」で豊かな暮らしを実現します。

大収納空間「蔵」に、1階タイプが加わり、さらに楽しく利用できるようになりました。あふれるモノをまるごとしまえる「蔵」のおかげで、居室はいつもすっきり広びろ。また、1階と2階の間に「蔵」を設ければ、高さがプラスされ、天井の高いリビングや玄関ホールがつけれます。ミサワホームは、「蔵」をさまざまな場所に設けた住まいをご用意し、幅広いお客様の好みに対応しています。おかげさまで、多くのお客様のご支持をいただき、販売実績は26,000棟を突破、確固たる地位を築いています。



1階と2階の間に設けた「蔵」/ホール出入口タイプ

100年先を見すえて、資産価値の高い住まいづくりを行っています。

 消費者志向優良企業 表彰

 地球環境大賞 受賞

南極テクノロジー

南極昭和基地の建物の多くは、ミサワホーム。この技術を日本の住まいに生かしています。

最低気温-50℃、風速60m/秒といった厳しい気候を設計条件とする南極昭和基地の建物。ミサワホームがお手伝いした建物は、1968年の第10居住棟以来、2002年のNHKスタジオ棟まで、延べ約5,000㎡(1,512坪)・34棟にもなりました。南極の建物の構造体に採用された高断熱・高气密・高耐久を誇る木質パネルをはじめ、極限で鍛えられたさまざまな最先端の技術は、ミサワホームのすべての住まいづくりに生かされ、高性能住宅を実現しています。



建築技術の粋を集めた南極昭和基地

グッドデザイン

15年連続・計30商品がグッドデザイン賞受賞。高い資産価値をいつまでも保ちます。

ミサワホームは、住む人のライフスタイルをいっそう充実できるすぐれたデザイン、時代を超えて多くの人々に好まれる価値の高いデザインを追求してきました。その成果が、住宅業界で唯一の15年連続グッドデザイン賞受賞。そして1996年に全業界の中から住宅として初めてGENIUS「蔵のある家」が輝いたグランプリ受賞に表われています。ミサワホームは、これからもご期待を上回るデザインであなただけの1棟をお建てします。



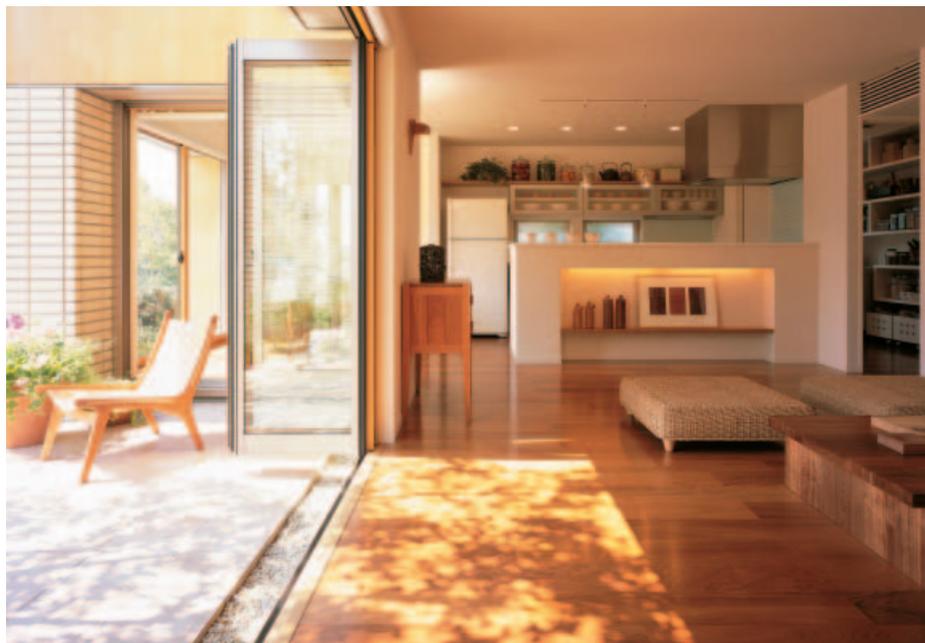
96~97 グランプリ受賞 GENIUS「蔵のある家」

 100年住宅[※]認定

 15年連続グッドデザイン賞 受賞

※全商品が、CHS(センチュリー・ハウジング・システム)ベターリビング60型耐用住宅の対象となるシステム認定を受けております。当社が必要と認めた有料のメンテナンス及び工事を行うことにより、50~100年間お住まいいただけます。*アパルト等、一部対象外の商品がございます。





新商品 奥さまの暮らしを多彩に彩る、新発想の住まい。

高品質でハイ・コストパフォーマンスな木質系住宅

GENIUS いろどりの間

- 「マルチリビング」で、生活を多彩に楽しめます。
- 「分散収納」で、きれいな生活ができます。
- 安全・安心を可能にする次世代耐震構造「MGE0」を標準装備しました。
- 自然の知恵を生かした「微気候デザイン」で、快適な空気環境を実現しました。
- 高断熱設計とリサイクル木素材「M-Wood」を採用し、省エネ・省資源を実現しました。

GENIUS「いろどりの間」は、センターキッチン、マルチコーナー、リビング、中庭を、ほどよくつなげたオープンスタイル。この4つのスペースを自由に組み合わせて活用できる、新発想の「マルチリビング」で、奥さまのスタイルに合った暮らしを楽しむことができます。

www.misawa.co.jp/irodori/



「カジュアルモダン」タイプ



「ジャパニーズモダン」タイプ

新商品 最上の豊かさ、楽しさ、デザインを込めた住まい。



庭に続くリビングと大収納空間「蔵」スペース

ワンランク上の木質系住宅

CENTURY 蔵のある家

CENTURY「蔵のある家」は、ミサワホームのフラッグシップを担うブランド「CENTURY」シリーズに、これまで26,000棟の販売実績を誇る「蔵」を1階に設置する新発想で、住宅の新たな可能性を追求した住まいです。これからの最上の人生・時間を愉しむ家として重厚な外観、上品なつくり、ゆとりの空間設計といった高級住宅のイメージに、1階の「蔵」空間、2階4層建のスキップフロアがつくる「5つのリビング」など、今までにないアクティブな豊かさ、楽しさ、快適さなどの魅力をプラスしました。外観は洋風、新和風、カジュアルと上品な3つのデザインスタイル、インテリアは4つのカラー、3つのテイストからお選びいただけます。

www.misawa.co.jp/century-kura/

新商品 “ECONOMIZE (エコノマイズ)” 提唱の新しい住まい。



外壁に「ニューセラミック」を採用した鉄骨住宅

HYBRID 自由空間

コストパフォーマンスの高い「小屋裏3階建」。小屋裏を3階居住スペースとして活用できますが、2階建と同程度のご予算でお考えいただけます。2階・3階を通常の住空間として利用しても、1階はまるごとフリールームになります。

「自由空間」を活用し、思い通りにカスタマイズ。使い方を決めない「自由空間」だから、間仕切り壁を設けたり、移動したり、どんなライフスタイルにもしなやかに対応します。将来も暮らしの変化に合わせて、自分らしくカスタマイズできます。

太陽光発電システム搭載タイプもラインアップ。高性能の「ニューセラミック外壁」、高耐力の「鉄骨ラーメン構造」、新しい木素材「M-Wood」をハイブリッド。エコノミー&エコロジーの太陽光発電システム搭載タイプもご用意しました。
www.misawa.co.jp/h-jiyu/

エコロジーでおトク! 快適・安心な「エコノマイズ」。



ECONOMIZE (エコノマイズ) とは、限りある資源を有効に使い、かきこく暮らしスタイルのことを意味します。創エネルギーに対応できる「ハイブリッド住宅」は、エコロジーライフを楽しみながらも、より低コスト(エコノミー)で、より快適(アメニティ)に、より安心(セーフティ)して暮らせる「エコノマイズ」を実現できます。

暮らしをサポートするミサワホームグループ

当社グループは、創業以来掲げてきた「住まいを通じて生涯のおつきあい」を企業理念とし、お客様の生活・暮らし方から環境にまで配慮した住まいをご提供することにより、新たな住まいへの需要創造とお客様の生涯にわたる満足を追求してまいります。



リフォーム後

リフォーム前



介護付有料老人ホーム「マザアス南柏」

マザアス

「介護を通じて、人づくり、住まい(暮らし)づくり」を提供

「マザアス」は、介護を必要とする方が、「安心・快適」に生活できる介護付有料老人ホーム「マザアス南柏」の運営事業を柱に、ホームヘルプサービス、デイサービスなど、介護分野における在宅ネットワーク事業の運営を展開しています。昨年4月には、「マザアス南柏」で培った運営実績が高く評価され、「西五反田高齢者複合施設」がオープンしました。今後は、ミサワホーム販売ディーラーとの連携のもと、事業運営ノウハウの提供を行いつつ、グループの介護施設建設支援にも取り組んでまいります。

ミサワホームイング

リフォーム実績27年、全国に広がる営業エリア

戸建住宅からマンション・店舗まで、快適リフォームをトータルにお手伝いします。住宅展示場と同じインテリアをリフォームで再現できるシステムや、環境に配慮した素材・工法・部品などが高く評価され、「リフォームシステム」は業界初のグッドデザイン賞を受賞しました。木を超えるリサイクル木素材「M-Wood」を採用した空間提案をはじめ、独自の「かぶせ工法」による屋根・外壁リフォーム、「無公害防蟻工法」など、ミサワホームイングならではの先進技術で、ワンランク上を行くデザインリフォームをご提案します。



MISAWA-MRD 不動産ナビ
www.misawa-mrd.com

MISAWA-MRD

全国規模の不動産情報センター

「MISAWA-MRD」は、全国各地の優良不動産会社4,000社と提携している不動産情報ネットワークです。インターネットを利用した不動産検索システムで、全国の新築、中古住宅から土地まで、新鮮な不動産情報を毎日提供しています。

TOPICS

15年連続でグッドデザイン賞を受賞しました。

グッドデザイン賞は、すべての工業化製品を対象にデザイン性だけでなく、機能、品質、安全性、アフターサービスなど企業のモノづくりの姿勢まで総合的に評価。確かな基準として、社会的に定着しています。今年度、ミサワホームは3商品・2住宅部品が受賞しました。これにより15年連続、通算30商品・55住宅部品・2施設が受賞したことになります。これからも「デザインのミサワホーム」は、すぐれたデザインで高い資産価値をいつまでも持ち続ける住まいをお届けします。



04~05 CENTURY SUKIYA

次世代耐震構造「MGEO」が全商品に搭載可能となりました。

「免震」の先の安心として注目を集める「耐震+制震」の次世代耐震構造「MGEO」。今年4月には木質系に続き、鉄骨セラミック系HYBRIDシリーズ、6月にはアパート商品にも運用を開始しました。これによりミサワホームの住まいすべてに制震装置の設置が可能になりました。現在、リフォーム用の開発を進めるなど、すべてのお客様に次世代の安心をお届けできるよう商品体系を整え、「制震のミサワホーム」を強く訴求してまいります。



新開発「制震パネル」と「減震装置」の拡大写真

ミサワホームグループ、松井秀喜選手をイメージリーダーに!

ミサワホームグループのイメージリーダーとして、メジャーリーグ「ニューヨークヤンキース」の松井秀喜選手が登場しました。松井選手の起用には、球界での惜みない努力とチャレンジ精神が、ミサワホームの先進性、チャレンジの社風に共感していることが挙げられます。世代を問わず好感度の高いトッププレイヤーの松井選手とともに、「新生ミサワホーム」が再び住宅業界のトップメーカーとなるよう努めてまいります。



新しいイメージリーダー 松井秀喜選手

「愛・地球博」で「M-Wood 2」が大規模な受注を受けました。

2005年、日本国際博覧会(愛称:愛・地球博)に採用された「M-Wood 2」は、100%リサイクル性能、高い耐久性等、単なるエクステリア材ではなく、環境負荷を軽減する素材であると高く評価され、今回の受注の運びとなりました。「環境保全のミサワホーム」は、これからもリサイクル素材をはじめ、次世代を担う製品の開発に積極的に取り組み、さらなる住宅建材事業の拡大に弾みをつけていきたいと考えています。



愛・地球博会場内「M-Wood 2」デッキ(通路中央部)

財務諸表 (ミサワホームホールディングス株式会社)

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期	区 分	当 期	前 期
	平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在		平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	[156,388]	[230,081]	流動負債	[372,663]	[353,925]
現金及び預金	57,341	52,781	支払手形及び買掛金	45,853	50,339
受取手形及び売掛金	13,908	19,697	短期借入金	232,278	234,813
たな卸資産	68,516	109,653	賞与引当金	4,479	4,710
繰延税金資産	7,603	15,742	土地買戻引当金	4,516	—
その他	9,018	32,205	未払金	21,426	7,160
固定資産	[107,027]	[275,069]	未成工事受入金	24,099	24,776
有形固定資産	(56,067)	(142,209)	預り金	29,354	26,609
建物及び構築物	15,922	27,145	その他	10,655	5,516
機械装置及び運搬具	4,542	5,602	固定負債	[50,476]	[114,834]
土地	32,653	105,542	社債	1,400	1,400
その他	2,948	3,917	新株予約権付社債	—	1,000
無形固定資産	(6,552)	(24,100)	長期借入金	28,971	59,108
連結調整勘定	348	16,594	繰延税金負債	516	149
その他	6,204	7,505	再評価に係る繰延税金負債	2,773	2,928
投資その他の資産	(44,406)	(108,759)	退職給付引当金	5,778	19,015
投資有価証券	10,770	23,363	債務保証等損失引当金	3,835	—
繰延税金資産	23,292	42,506	その他	7,200	31,233
再評価に係る繰延税金資産	—	798	負債合計	423,139	468,760
その他	10,344	42,091	(少数株主持分)		
			少数株主持分	2,696	5,334
			(資本の部)		
			資本金	[45,249]	[80,749]
			資本剰余金	[567]	[98,357]
			利益剰余金	[△208,723]	[△151,375]
			土地再評価差額金	[3,420]	[2,568]
			その他有価証券評価差額金	[1,827]	[3,457]
			為替換算調整勘定	[76]	[△2,307]
			自己株式	[△4,838]	[△394]
			資本合計	△162,420	31,055
資産合計	263,415	505,151	負債、少数株主持分及び資本合計	263,415	505,151

■連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成16年4月1日から平成17年3月31日まで	平成15年4月1日から平成16年3月31日まで
売上高	390,044	403,495
売上原価	289,597	289,076
売上総利益	100,447	114,418
販売費及び一般管理費	81,538	83,729
営業利益	18,908	30,688
営業外収益	2,418	2,810
営業外費用	9,815	12,807
経常利益	11,511	20,692
特別利益	24,789	1,649
厚生年金基金解散益	17,368	—
固定資産売却益	14	31
投資有価証券売却益	7,107	1,342
その他	299	276
特別損失	212,169	150,828
固定資産評価損	70,066	64,828
たな卸資産評価損	40,415	2,532
債権譲渡損	35,027	—
連結調整勘定償却額	15,826	—
固定資産処分損	8,989	2,476
貸倒引当金繰入額	4,728	41,961
開発事業撤退損	—	25,078
構造改善費用	—	10,084
その他	37,115	3,866
税金等調整前当期純損失	175,868	128,486
法人税、住民税及び事業税	651	2,392
法人税等調整額	29,376	△1,626
少数株主損失	△2,564	△485
当期純損失	203,332	128,766

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成16年4月1日から平成17年3月31日まで	平成15年4月1日から平成16年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,382	28,898
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,810	△6,295
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,063	△17,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	△37
現金及び現金同等物の増加額	13,155	4,769
現金及び現金同等物の期首残高	43,242	38,163
連結範囲の変動に伴う現金及び現金同等物の影響額	△461	310
現金及び現金同等物の期末残高	55,937	43,242

財務諸表 (ミサワホームホールディングス株式会社)

■単独貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期	区 分	当 期	前 期
	平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在		平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	[335]	[352]	流動負債	[149,230]	[14,367]
現金及び預金	105	86	短期借入金	34,886	13,936
営業未収入金	103	227	未払金	1,536	95
前払費用	15	11	未払費用	618	251
その他	111	28	賞与引当金	70	28
固定資産	[19,116]	[59,807]	子会社損失引当金	112,049	—
無形固定資産	(3)	(3)	その他	70	55
投資その他の資産	(19,113)	(59,804)	固定負債	[1]	[1,000]
投資有価証券	6	—	新株予約権付社債	—	1,000
関係会社株式	19,102	59,800	繰延税金負債	1	—
その他	3	3			
			負債合計	149,231	15,367
(資本の部)			(資本の部)		
			資本金	[45,249]	[80,749]
			資本剰余金	[567]	[111,648]
			利益剰余金	[△175,496]	[△147,580]
			その他有価証券評価差額金	[1]	[—]
			自己株式	[△102]	[△24]
			資本合計	△129,779	44,792
資産合計	19,452	60,160	負債・資本合計	19,452	60,160

■単独損益計算書

(単位：百万円)

区 分	当 期
	平成16年4月1日から平成17年3月31日まで
営業収益	1,464
一般管理費	1,368
営業利益	95
営業外収益	2
営業外費用	503
経常損失	405
特別損失	175,082
税引前当期純損失	175,488
法人税、住民税及び事業税	8
当期純損失	175,496
前期繰越損失	35,932
資本の減少による繰越損失補填額	35,932
当期末処理損失	175,496

財務諸表 (ミサワホーム株式会社)

■単独貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期	区 分	当 期	前 期
	平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在		平成17年3月31日現在	平成16年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	[75,986]	[152,737]	流動負債	[248,858]	[227,738]
固定資産	[65,329]	[167,549]	固定負債	[24,507]	[52,731]
有形固定資産	(12,458)	(42,679)	負債合計	273,365	280,470
無形固定資産	(6,026)	(7,005)	(資本の部)		
投資その他の資産	(46,844)	(117,863)	資本金	[24,000]	[80,659]
			資本剰余金	[6,000]	[96,065]
資産合計	141,316	320,286	利益剰余金	[△164,778]	[△142,410]
			土地再評価差額金	[—]	[△1,000]
			株式等評価差額金	[2,729]	[6,502]
			資本合計	△132,048	39,815
			負債・資本合計	141,316	320,286

■単独損益計算書

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成16年4月1日から平成17年3月31日まで	平成15年4月1日から平成16年3月31日まで
営業収益	135,706	155,802
営業費用	119,130	131,930
営業利益	16,575	23,871
営業外収益	3,252	4,783
営業外費用	7,063	8,291
経常利益	12,765	20,362
特別利益	8,205	7,041
特別損失	167,837	182,917
税引前当期純損失	146,867	155,513
法人税、住民税及び事業税	11	32
法人税等調整額	21,213	△3,450
当期純損失	168,091	152,094
前期繰越利益・損失(△)	△145,488	3,270
資本の減少による繰越損失補填額	56,659	—
資本準備金減少額	90,065	—
利益準備金減少額	3,077	—
土地再評価差額金取崩(減算)	1,000	1,224
当期末処理損失	164,778	150,048



環境保全への取り組み

ミサワホームグループは創業以来、環境に配慮した住まいづくりを追求しています。

「HEARTH」には、地球を表わすEARTH、そしてところ豊かな生活環境と居住環境を表わすHEARTHの意が込められています。

ミサワホームグループの環境保全活動は、1990年の「環境宣言」に始まりました。その後、1997年には「ISO 14001」認証の取得や「100%リサイクル住宅」、「ゼロ・エネルギー住宅」を実現、1999年には「地球環境大賞」を受賞するなど、当社グループは環境保全の面でも常に業界をリードしてまいりました。これからも、住まいを提供する企業として、グループ一丸となって環境保全活動に取り組んでまいります。

ミサワホームは「省エネルギー」、「創エネルギー」、「省資源」の3つのエコロジーを基本に、住む人といっしょに環境にやさしい住まいづくりを進めます。

100%リサイクル木素材「M-Wood 2」

工場や施工現場から出る建築廃材と、容器包装材料などの廃プラスチックを再利用しています。「M-Wood 2」は、すぐれた耐久性、耐水性、耐候性を実現し、「M-Wood 2」のエクステリア部品は、(財)日本環境協会によるエコマーク商品の認定を受けました。

世界初の「ゼロ・エネルギー住宅」

この住まいは、高断熱・高气密設計による省エネルギー、太陽光発電システムを利用した創エネルギー、オール電化設備等の高効率化といった技術を融合することにより実現しました。



「M-Wood 2」製のデッキ



屋根一体型の太陽光発電システム



環境建築賞 優秀賞 宮崎台「桜坂」

微気候デザイン

エコロジーと快適性を両立する住環境を実現

先人の知恵と先端の技術を融合させて住まいを設計することを「微気候デザイン」と名付けました。微気候とは、住まいとその周辺の微小な地域の気候のことです。建物の設計や植物の影響を受けるため、温度も湿度も風も、一般的に言われる気象や気候とは微妙に違います。この微気候を生かし、空調のみに頼らず暖かさや涼しさを実現する住まいをお届けします。ミサワホームが誇るすぐれた断熱性・気密性があるからこそ、最大限の効果を発揮します。宮崎台「桜坂」は、微気候デザインが高く評価され、(社)日本建築家協会による第5回JIA環境建築賞優秀賞を受賞しました。

会社情報

■会社の概要 (平成17年3月31日現在)

商号	ミサワホームホールディングス株式会社
設立	平成15年8月1日
資本金	45,249,200,000円
従業員数	175名
主な事業	グループの経営戦略・管理並びにそれらに附帯する業務
事業所	本社 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル 03-3345-1111

(注)平成17年4月21日開催の臨時株主総会等決議に基づき、平成17年6月1日付で44,749,200,000円の減資を実施いたしました。その後、平成17年6月10日付で借入金株式による第三者割当増資を行い、C種優先株式3,333,333株を発行、また平成17年6月24日付第三者割当増資により普通株式12,913,000株を発行し、それぞれ9,999,999,000円及び12,913,000,000円を資本金に組み入れました。この結果、資本金は23,412,999,000円となっております。

■役員及び執行役員 (平成17年6月29日現在)

■取締役		■執行役員	
代表取締役	水谷 和 生	社長執行役員	水谷 和 生
代表取締役	中 神 正 博	専務執行役員	中 神 正 博 経営戦略全般 兼 経営全般補佐
取締役	佐 藤 春 夫	専務執行役員	佐 藤 春 夫 住宅事業全般 兼 ブロック統括担当
取締役	西 平 均	常務執行役員	東 海 健 生 事業企画・事業推進担当 兼 住宅事業全般補佐
取締役	多 賀 道 正	常務執行役員	西 平 均 販売企画・商品企画・ハイブリッド推進担当
取締役	田 中 博 臣	執行役員	赤 松 哲 男 経営戦略部長 財務 経理担当
取締役	立 花 貞 司	執行役員	多 賀 道 正 中央ブロック統括部長 兼 販売推進担当
取締役	宮 脇 保 夫	執行役員	竹 中 宣 雄 (ミサワホーム東京株式会社代表取締役)
■監査役		執行役員	碓 井 博 己 経営戦略部長 総務・人事担当
常勤監査役	宮 森 正 和	執行役員	田 中 博 臣 経営戦略部長 経営戦略・秘書・経営企画・関連事業担当
常勤監査役	児 玉 隆 行	執行役員	下 村 秀 樹 北日本ブロック統括部長 兼 西日本ブロック統括部長
監査役	守 谷 俊 太 郎	執行役員	阪 口 博 司 経営戦略部 監査室長
監査役	依 藤 司		

(注) 1.取締役のうち立花貞司及び宮脇保夫の両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
2.監査役のうち宮森正和、守谷俊太郎及び依藤 司の各氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

■ホームページのご案内

当社に関する情報は、ホームページ上でもご覧になれます。

「IR情報」サイトでは、経営者からのメッセージや財務データ、決算データをはじめ、ディスクロージャー情報などをタイムリーに提供しています。

www.misawa.co.jp



最新のIR情報画面

株式の状況

(平成17年3月31日現在)

■株式の総数及び株主数

会社が発行する株式の総数	1,200,000,000株
普通株式	970,000,000株
A種優先株式	60,000,000株
B種優先株式	170,000,000株
発行済株式の総数	483,256,146株
普通株式	258,259,146株
A種優先株式	58,333,000株
第一回 B種優先株式	41,666,000株
第二回 B種優先株式	41,666,000株
第三回 B種優先株式	41,666,000株
第四回 B種優先株式	41,666,000株
株主総数	20,718名
普通株式	20,718名
A種優先株式	1名
B種優先株式	1名

(注) 平成17年4月21日開催の臨時株主総会等決議に基づき、平成17年6月27日付で普通株式の併合を、平成17年6月1日付で優先株式の強制消却を行い、会社が発行する株式の総数は280,000,000株となっております。その内訳は、普通株式231,660,000株、B種優先株式45,000,000株、C種優先株式3,340,000株であります。

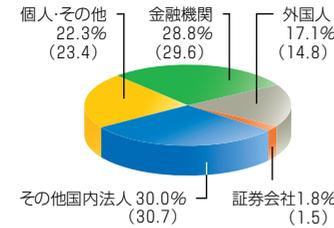
(注) 1.平成17年3月31日開催の取締役会決議に基づき、平成17年6月10日付で借入金の株式化による第三者割当増資を行い、C種優先株式3,333,333株を発行しております。
2.平成17年3月31日開催の取締役会及び平成17年4月21日開催の臨時株主総会等決議に基づき、平成17年6月24日付で第三者割当増資を行い、普通株式12,913,000株を発行しております。

■大株主

株主名	持株数	出資比率
普通株式 (上位10名)		
ミサワホーム株式会社	23,774 千株	9.2 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	19,505	7.5
株式会社アイ・エル・エス	11,183	4.3
株式会社UFJ銀行	10,578	4.0
バンクオブニューヨーク・シーエムクライアント アカウツイー アイエス	10,198	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	9,943	3.8
ミサワホーム東京株式会社	9,187	3.5
株式会社ミサワホーム静岡	8,577	3.3
ミサワキャピタル株式会社	8,249	3.1
ザチースマンハッタンバンク エヌイーロンドン エスエルオムニバス アカウト	6,272	2.4
A種優先株式		
シティグループ・クレジット・マネジメント・カンパニー・リミテッド	58,333	100.0
第一回 B種優先株式		
株式会社UFJ銀行	41,666	100.0
第二回 B種優先株式		
株式会社UFJ銀行	41,666	100.0
第三回 B種優先株式		
株式会社UFJ銀行	41,666	100.0
第四回 B種優先株式		
株式会社UFJ銀行	41,666	100.0

(注) 平成17年4月21日開催の臨時株主総会等決議に基づき、平成17年6月1日付でA種優先株式、第一回B種優先株式及び第二回B種優先株式の発行済株式の全部、第三回B種優先株式の発行済株式のうち、38,332,720株を無償消却いたしました。

■所有者別持株構成 (普通株式)



※ () は、平成16年9月30日現在の比率

■株価及び売買高の推移



株主メモ

決算期 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 毎年3月31日 (このほか、必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日)
 株主確定日 利益配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 名義書換代理人 東京都港区芝三丁目33番1号
 中央三井信託銀行株式会社
 名義書換事務取扱所 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
 (郵便物送付先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 (証券代行事務センター)
 (お問い合わせ先) 03-3323-7111 (代表)
 同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 / 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
 公告掲載新聞 日本経済新聞
 ただし、貸借対照表及び損益計算書につきましては、従来の決算公告に代えて当社ホームページに掲載しております。 www.misawa.co.jp

●株式関係の各種手続用紙のご請求は、下記フリーダイヤルで24時間承っております。

※住所変更届、名義書換請求書、単元未満株式買取請求書 他

中央三井信託銀行株式会社 0120-87-2031 (24時間受付)

●これまで保有していた株券を、紛失又は盗難などによって喪失した場合には、名義書換代理人に届け出ることによって、新株券の発行を受けることができます。

●普通株式の1単元の株式数を1,000株から100株に変更いたしました。株式併合により、株主様の権利に変動が生じないようにしたものです。

〈株式業務窓口〉

ミサワホームホールディングス株式会社 経営戦略部 総務グループ

TEL 03-3247-2001 FAX 03-5370-7321 (土・日、祝日を除く午前9時～午後6時)

ミサワホームグループネットワーク

ミサワホームホールディングス株式会社 (東証、大証、名証各1部) 03-3345-1111

ミサワホーム 03-3331-1111

[木質ディーラー]

【北海道】	
ミサワホーム北海道(札幌) (北海道)	011-822-1111
【東北】	
ミサワホーム北日本(JASDAQ) (青森・秋田)	018-824-1111
東北ミサワホーム(東証1部) (岩手・宮城・山形)	022-724-3301
ミサワホーム福島(福島)	024-554-4111
ミサワホーム庄司(福島)	0244-24-1818
堀江ミサワホーム(福島)	0246-21-3385
【関東甲信越】	
ミサワホーム下館(茨城)	0296-28-3911
栃木ミサワホーム(栃木)	028-662-7700
上信ミサワホーム(群馬)	0274-64-1385
ミサワホーム西関東(群馬・埼玉)	048-855-5711
ミサワホーム東関東(茨城・千葉)	043-245-8111
ミサワホーム館山(千葉)	0470-23-1040
旭ミサワホーム(千葉)	0479-63-7633
ミサワホーム東京(東京・神奈川)	044-969-7111
多摩中央ミサワホーム(東京)	042-527-3383
湘南ミサワホーム(神奈川)	0466-33-6666
ミサワホーム信越(新潟・長野)	025-232-3330 / 0263-25-9252
ミサワホーム上越(新潟)	025-521-0330
ミサワホーム佐渡(新潟)	0259-57-3142
ミサワホーム山梨(山梨)	055-228-6565
ミサワホーム東長野(長野)	0267-68-4411
【北陸】	
北陸ミサワホーム(JASDAQ) (富山・石川・福井)	076-222-1558
フジコシミサワホーム(富山・長野)	076-433-4411
【東海】	
ミサワホーム静岡(静岡)	054-257-1111
ミサワホーム伊東(静岡)	0557-36-9110
ミサワホーム東海(岐阜・愛知・三重)	052-782-2131
飛騨ミサワホーム(岐阜)	0577-33-1135

【近畿】	
ミサワホーム近畿(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良)	06-6205-3311
ミサワホーム杉橋(滋賀)	0740-22-3750
和歌山ミサワホーム(和歌山)	073-436-6233
淡路ミサワホーム(兵庫)	0799-24-6111
ミサワホーム高階(兵庫)	0794-84-0960
ミサワホーム神田組(兵庫)	0790-45-1312
【四国】	
穴吹ミサワホーム(徳島・香川・愛媛・高知)	087-868-4711
ミサワホーム小豆島(香川)	0879-62-0289
【中国】	
ミサワホームサンイン(JASDAQ) (鳥取・島根)	0857-23-2000
ミサワホーム中国(JASDAQ) (岡山・広島・山口)	082-291-1301
ミサワホーム中原組(山口)	0837-22-0008
【九州】	
ミサワホーム九州(福証) (福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島)	092-431-3390
ミサワホーム佐賀(佐賀)	0952-23-7141
ミサワホーム別府(大分)	0977-22-3380
ミサワホーム宮崎(宮崎)	0985-28-6311

[セラミックディーラー]

【東北】	
ミサワセラミックホーム仙台(宮城)	022-284-6011
【関東甲信越】	
ミサワセラミックホーム栃木(栃木)	028-662-7700
ミサワホーム西関東セラミック(群馬・埼玉)	048-855-5761
ミサワホーム東関東セラミック(茨城・千葉)	043-245-8161
ミサワホームセラミック(埼玉・東京・神奈川・静岡)	03-3247-2060
ミサワセラミックホーム信越(新潟・長野)	025-232-3380 / 0263-25-9252
【北陸】	
北陸ミサワホームセラミック(石川)	076-222-2205
【東海】	
ミサワホーム静岡セラミック(静岡)	054-257-1111
ミサワホームセラミック(愛知・岐阜)	052-769-5700
ミサワホーム東海セラミック(岐阜・愛知・三重)	052-782-2131
ミサワセラミックホーム遊(愛知)	052-322-4611
【近畿】	
ミサワセラミックホーム三重(三重)	0598-51-5515
ミサワホームセラミック(滋賀・京都・大阪・奈良・兵庫)	06-6228-3350
ミサワセラミックホーム南海(和歌山)	073-436-6233
ミサワセラミックホーム和歌山(和歌山)	073-436-6255
【四国】	
ミサワセラミックホーム穴吹(徳島・香川・愛媛・高知)	087-868-4711
【中国】	
ミサワセラミックホームサンイン(鳥取・島根)	0857-23-2000
ミサワセラミックホーム中国(岡山・広島・山口)	086-245-1212
ミサワセラミックホーム新山口(山口)	0833-71-6666
【九州】	
ミサワホーム九州セラミック(福岡・熊本・大分・長崎)	092-441-1171
ミサワセラミックホーム佐賀(佐賀)	0952-23-7141
ミサワセラミックホーム宮崎(宮崎)	0985-28-6311
ミサワセラミックホーム鹿児島(鹿児島)	099-250-0338

[ホームイング]

【北海道】	
ミサワホームイング北海道(北海道)	011-846-0140
【東北】	
ミサワホームイング北日本(青森・秋田)	017-764-1222
ミサワホームイング東北(岩手・宮城・山形・福島)	022-284-8515
【関東甲信越】	
ミサワホームイング栃木(栃木)	028-662-7700
ミサワホームイング西関東(群馬・埼玉)	048-721-7227
ミサワホームイング東関東(茨城・千葉)	043-309-2121
ミサワホームイング東京(東京・神奈川)	044-969-7134
ミサワホームイング多摩(東京)	042-527-3387
ミサワホームイング新潟(新潟)	025-232-3340
ミサワホームイング山梨(山梨)	055-268-7750
ミサワホームイング長野(長野)	0263-28-0122
【北陸】	
ミサワホームイング富山(富山)	076-433-4411
【東海】	
ミサワホームイング静岡(静岡)	054-257-1152
ミサワホームイング東海(岐阜・愛知・三重)	052-789-1717
【近畿】	
ミサワホームイング近畿(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良)	06-6205-3311
ミサワホームイング和歌山(和歌山)	073-436-6233
【四国】	
ミサワホームイング穴吹(徳島・香川・愛媛・高知)	087-868-4881
【中国】	
ミサワホームイングサンイン(鳥取・島根)	0857-23-2000
ミサワホームイング中国(岡山・広島・山口)	086-245-0400
【九州】	
ミサワホームイング九州(福岡・長崎・熊本・大分・鹿児島)	092-441-1176
ミサワホームイング佐賀(佐賀)	0952-23-7141
ミサワホームイング宮崎(宮崎)	0985-28-6311

関連会社

マザアス	04-7176-8711
ミサワホーム総合研究所	03-3332-5111
創研	03-5287-6131
ミサワエムアールディー	03-5155-8781
メディアエムジー	03-5272-3131
ミサワテクノ	0263-58-2100
【海外】	
ミサワホームフィンランド	
臨沂三澤木業有限公司	